

News Release

2005年4月11日

インテリジェンス ビジネスパーソン 1,000人を対象とした意識調査
上司が一番やってはいけないのは「責任逃れ」
求められているのは「決断力」

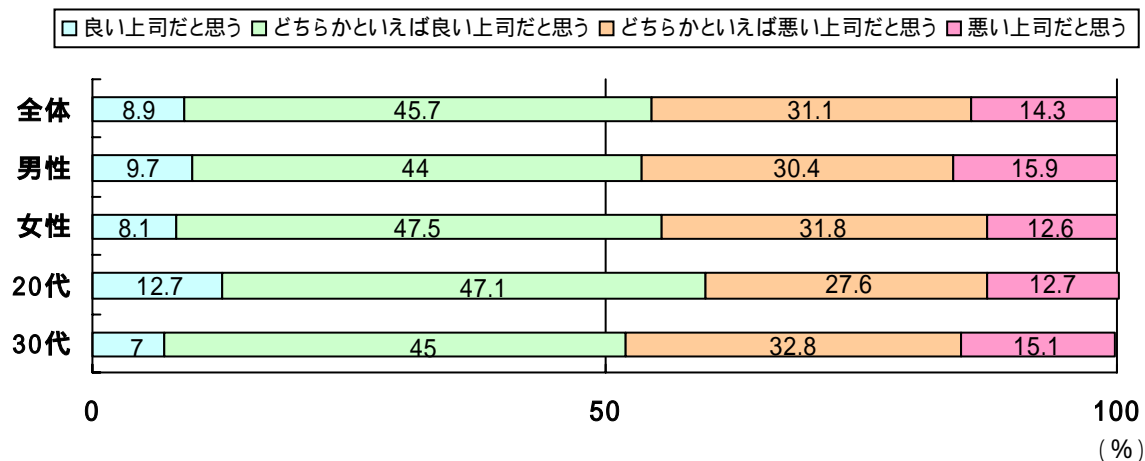
総合人材サービスを展開する株式会社インテリジェンス（本社：千代田区丸の内 代表取締役社長：鎌田和彦）は、ビジネスパーソン 1,223 名を対象に「理想の上司」に関する意識調査を実施いたしました。

今回の調査では、現在の上司に対して過半数が「良い上司」「どちらかといえば良い上司」と肯定的な評価であったものの、残る 45.4%は否定的な評価という結果になりました。

「上司として“やってはいけない”“言っていない”言動」についての質問では、「責任逃れ」が約 20%と最も多い回答となりました。また、「理想とする上司が絶対に備えているべき能力や資質」という質問では、「決断力」(14.8%)、「問題解決力」(13.9%)、「コミュニケーション力」(13.5%)が上位を占める結果となりました。一方、「達成志向性」(1.3%)、「自信」(0.8%)といった資質は非常に低い結果となり、「達成意欲」や「自信」が強い上司は部下にとっては煩わしい存在となっている様子がうかがえました。

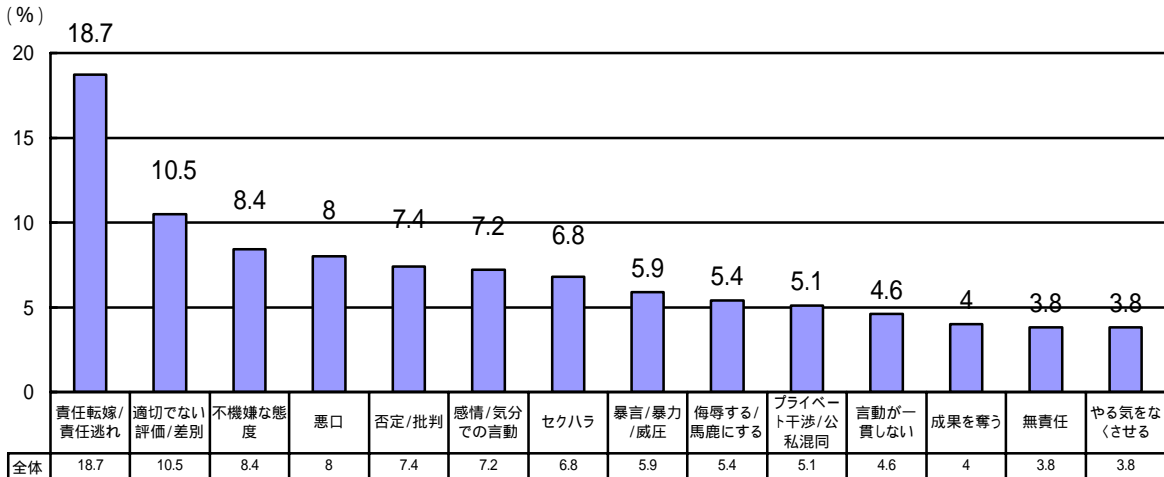
Q.現在の上司は“良い上司”“悪い上司”？

半数は上司を否定的に評価



Q.上司として「言ってはいけない」「やってはいけない」言動は？

「責任逃れ」がダントツトップ

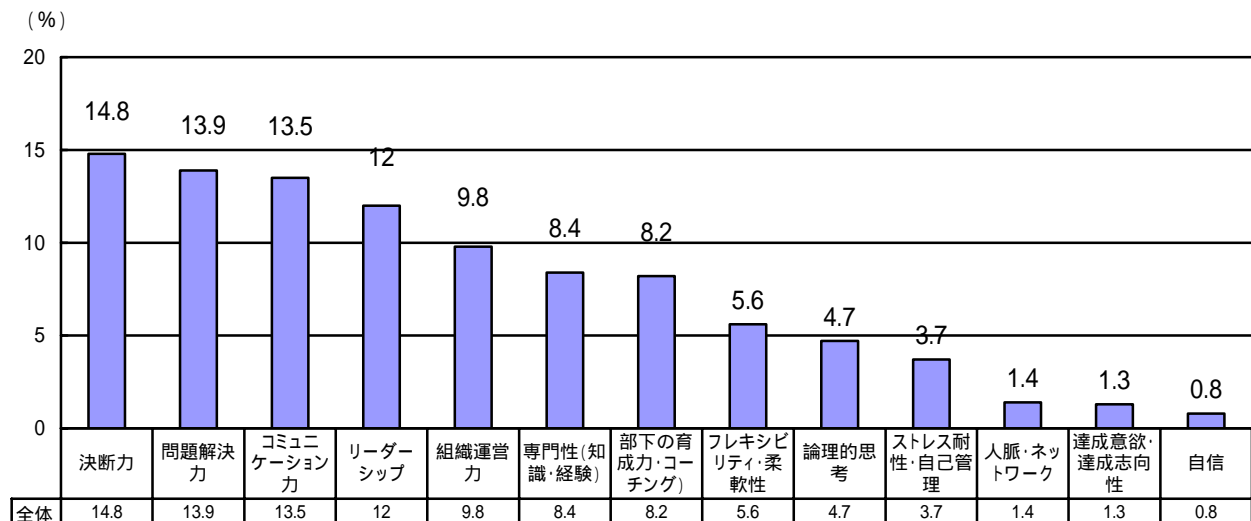


具体的なコメント

- ・ ノーと言えない上司。急ぎの仕事が重なっているところに他部署からの仕事を受けても断れない。(女性 30代)
- ・ 部下の新しい行動(チャレンジ)に対する否定的な発言をする。(男性 20代)
- ・ 具体策なしに思いつきで指示を出し、失敗するとなぜそんなことをしたのかと問いただす。(男性 30代)
- ・ 部下がやった仕事を自分がやったかのように、また、自分がした失敗を部下がやったかのように、上に報告する。(30代女性)
- ・ 自分が疲れているときにイライラした態度で部下と接する。(20代女性)

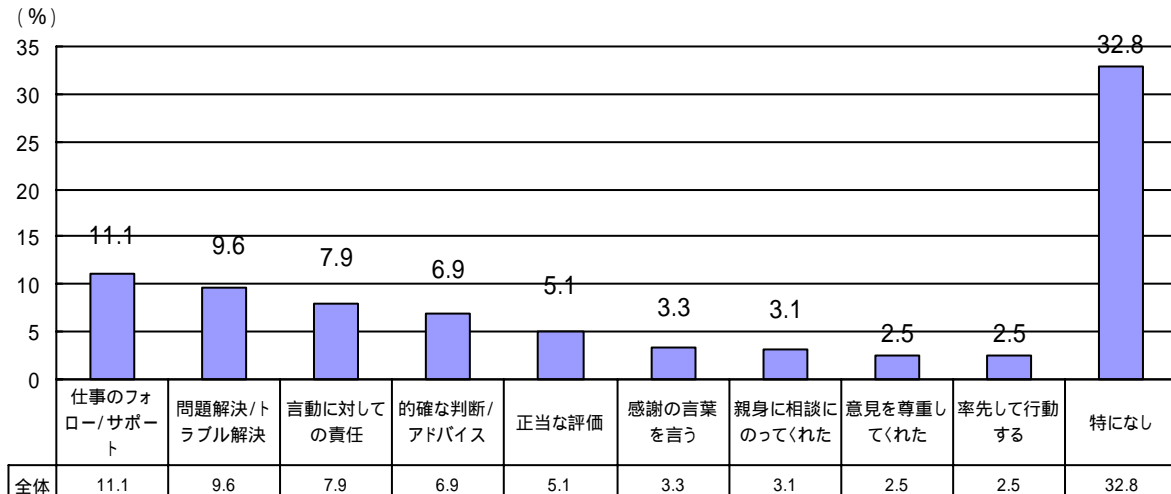
Q.理想とする上司が絶対に備えているべき能力・資質は？

上位は「決断力」「問題解決力」「コミュニケーション力」



Q.上司に対する評価が上がった言動は？

上位は「仕事のフォロー/サポート」「問題解決/トラブル解決」



具体的なコメント

- ・ 「何があっても守ってやるから、思い切ってやれ」と言われたとき、実際に守ってくれた。(女性 20 代)
- ・ 嫌な仕事ほど自分で率先してやり、口より行動力でちゃんと示してくれる。(男性 30 代)
- ・ わからないことを正直に話すと、時間がなくても嫌な顔ひとつせず、丁寧に説明してくれた。(男性 30 代)
- ・ 短い時間で、部下の性格や特徴を見抜いていた。(男性 20 代)
- ・ 普段はおとなしい上司が、お酒の席で自分の上司がセクハラをしているのを見て、正面切っておかしいと言いつけてくれたとき。(女性 30 代)

<株式会社インテリジェンスについて>

株式会社インテリジェンスは、1989 年の創業以来 “ 人と組織を多様な形で結ぶ 「インフラとしての人材サービス」 を提供し社会発展に貢献する “ という企業ビジョンのもと、人材に関する多様なサービスを展開しています。また「はたらくを楽しもう™」というブランドスローガンを掲げ、ビジネスパーソン“ はたらく ” をサポートする様々な情報発信を行うと共に、前向きにはたらく方々を応援しております。

より詳細なデータにつきましては、下記までご連絡ください。

本件の報道 / 取材に関するお問合せ先
 インテリジェンスPR事務局 担当:山田 / 西江
 TEL . 03-3230-2232 FAX . 03-3230-2235

株式会社インテリジェンス サポート本部マーケティング部
 TEL . 03-6213-9085 FAX . 03-6213-9088 E-mail: pr@inte.co.jp URL: www.inte.co.jp